

5

環境対策

1 環境に配慮した社会を目指す

現状

近年、世界各地で地球温暖化が原因と考えられている大洪水や干ばつ、異常高温などがあります。さらに国内では、都市部の恒常的な異常高温、短時間の局地的豪雨、台風の相次ぐ上陸などにより、多くの被害が報告されており、異常気象（気候変動）という言葉をよく耳にします。

地球温暖化の進行により、沖縄県においても、台風の大型化、海面上昇による土地の水没や海岸浸食、サンゴの白化など生態系への影響、熱中症の増加等、人の健康への被害など様々な影響を及ぼしています。



地球温暖化

産業革命以後、急速な文明の発展により、二酸化炭素等の温室効果ガスが急増し、それが要因で地球の表面温度が上昇することを言います。

地球温暖化の要因

地球温暖化は、地球規模の大きな問題として考えられておりますが、その原因となる二酸化炭素などの温室効果ガスの排出は、私たちの日常生活や様々な社会経済活動に伴うエネルギー消費に起因するものであります。

温室効果ガスのうち大半を占める二酸化炭素は、工場や家庭などで化石燃料（ガソリン、灯油等）を燃焼させるとき、また自動車を走らせたとき、あるいは廃棄物を焼却する際に多く発生します。電気も火力発電所で燃料を燃焼させて作り出すので、二酸化炭素が発生します。そのほかの温室効果ガスは、メタン、一酸化二窒素代替フロン等があり、これらが要因で地球温暖化が進行しているとされています。

5. 環境対策

1. 環境に配慮した社会を目指す

持続

低炭素社会

これらの温室効果ガス等の抑制を目指す社会を低炭素社会といいます。本市においても低炭素社会に向け実現可能な取り組みを積極的に推進し、地球にやさしい環境づくりを目指す必要があります。

本市の低炭素社会への取り組み状況



平成26年4月低排出ガス車導入。



平成26年8月ハイブリッド車導入。



平成26年10月～12月配水池・ポンプ場の外灯工事(LEDへ取替)

これからの取り組み

低炭素社会に向けた取り組みについては、エコカーの推進や太陽光発電、節電につながるLEDの積極的な導入を図り、持続可能な社会の形成に向けた取り組みを推進します。

太陽光発電



自然エネルギーとして注目を集めている。

LED照明



省エネルギー対策として期待されている。

【関連する計画や取り組みなど】

- 第4次沖縄市総合計画（基本構想 前期基本計画）
- エコカー導入
- 沖縄市環境基本計画（平成21年度）